

「恋人の聖地」内灘海岸が熱く燃えた。4、5日に全国初の大会として開催された「ビーチベイスボール北陸大会 in 内灘」。童心に帰り、はしゃぐチームもあれば、野球部OBがマウンドに立って1点も与えない強豪も。砂浜に並んだ三角ベイスのグラウンドを見渡せば、どこも汗と砂まみれで、好プレー・珍プレーの連続だった。

## デスク日誌



ビーチベイスボールは大会前に地域住民の海岸短めのバットで軟らかいボールを打つ7人制のニユースポーツ。浸透して市民権を得るのは、まさか

大会前に地域住民の海岸清掃が行われたことを知り、ごみを拾い集める人もいて胸が熱くなった。今回は北陸大会だが、

### ■砂浜のクリーンヒット

にこれからだろう。

選手に感想を聞くと、「海でかつ飛ばすのは気持ちいい」「試合は負けたが、開放的な雰囲気最高」とおおむね好評。

いつか内灘で全国大会を  
と夢は膨らむ。その日  
で利用者がごみのないビ  
ーチを心掛け、文字通り  
「クリーンヒット」を狙  
いたい。  
(正札武晴)